

西尾市地区別防災カルテ

①基本情報

地区No	7
地区名	花ノ木小学校

●地区の概況

市の中央部に位置し、ほぼ全域を市街地・住宅地が占める。北部にある名鉄西尾線・西尾駅を中心とする市街地には、西尾市役所をはじめ、商業施設も多く、市の中心市街地となっている。南北方向には主要地方道豊田一色線、東西方向には花蔵寺花ノ木線などがあり、幹線道路が多い。氾濫平野に自然堤防が帯状に分布する地形で、北部の市街地などは造成地である。また、東南部には旧河道がある。

●人口の状況 ※令和2年国勢調査より

世帯数	4494 世帯	
65歳未満	8607 人	75.8 %
65歳以上	2631 人	23.2 %
合計	11361 人	

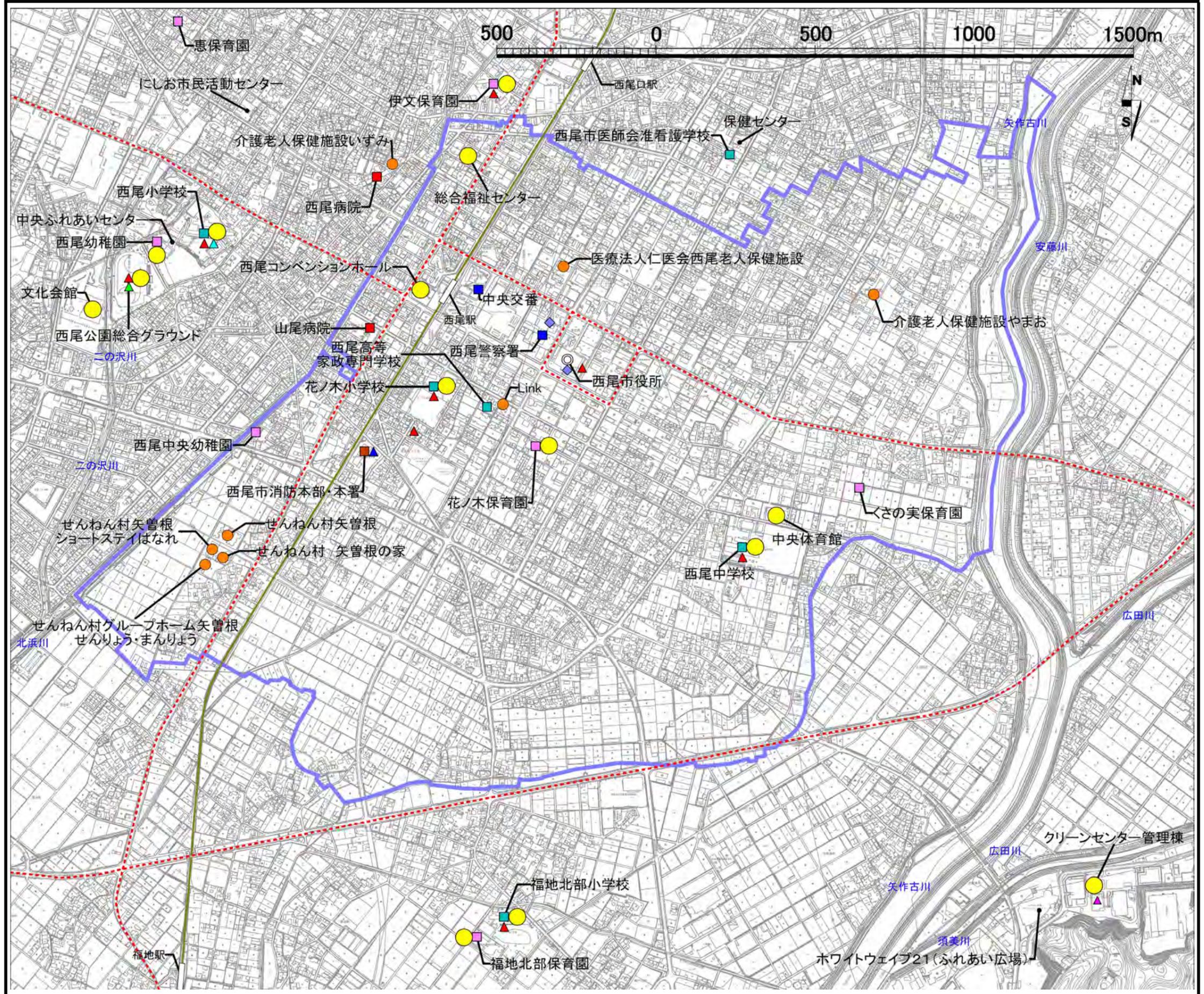
※合計値は年齢不詳の人口も含む

●地区の課題

洪水時にはほぼ全域が浸水域となるほか、高潮発生時は地区の南部から中部にかけて浸水するおそれがあるため、複数の避難所が浸水する可能性がある。
地震時は、全域で建物倒壊や液状化の危険性が高く、住宅密集地では、避難路の閉塞が起りやすい。

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所	■ 学校
● 津波一時待避所	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	7
地区名	花ノ木小学校

●地区別大雨等被害の特性

地区内の広い範囲で浸水が想定されており、矢作川が氾濫した場合、最大3m以上5m未満の浸水が想定されている。避難所に指定されている中央体育館、総合福祉センター、花ノ木小学校や、福祉避難所、保育園・幼稚園・学校が浸水想定区域に含まれている。

●避難環境評価

避難所収容者数	12859人
避難者数	11361人
最長避難距離	約 1.5 km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

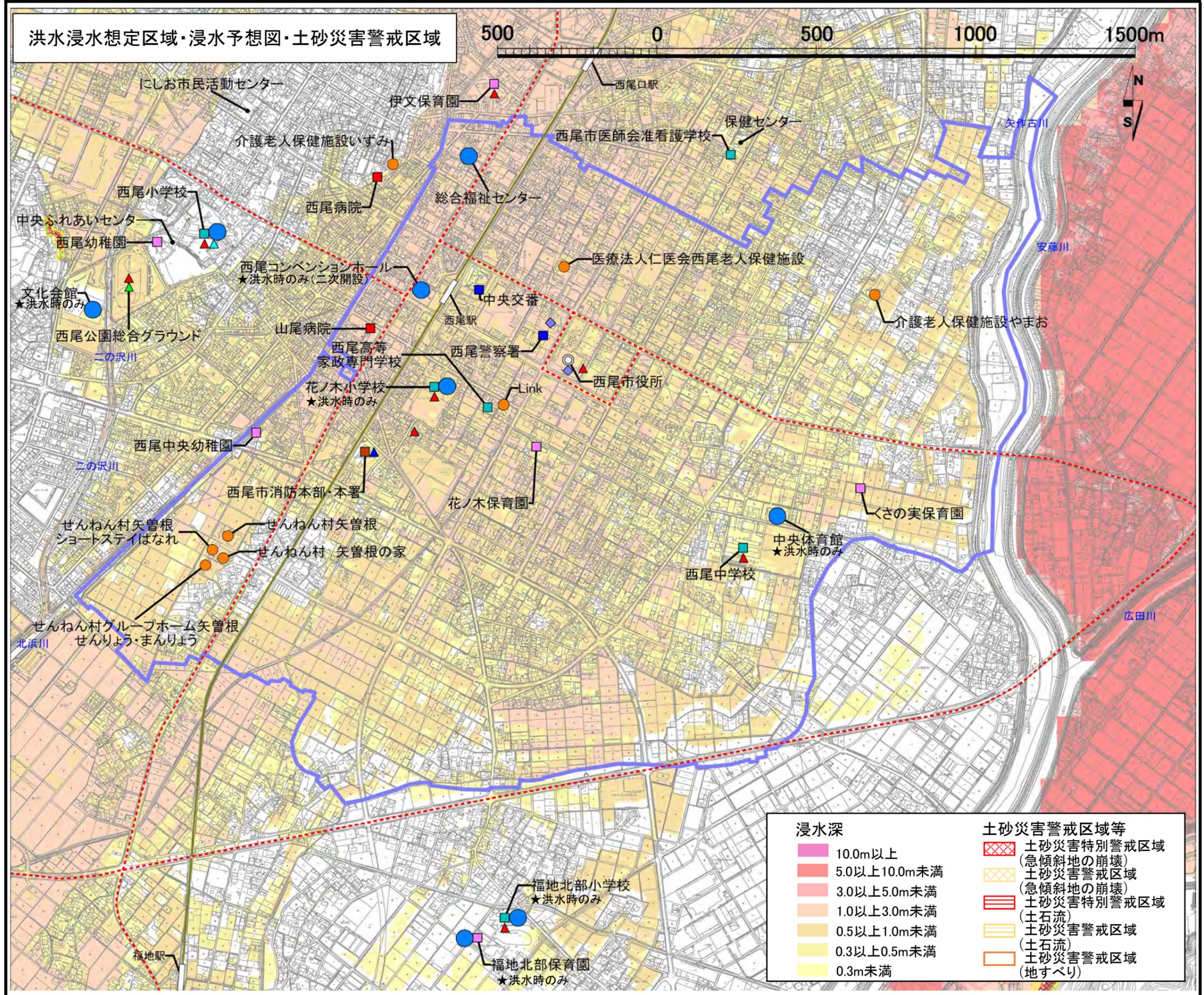
対象全河川(重ね合せ)	3m以上5m未満
矢作川	3m以上5m未満
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	範囲外
朝鮮川	範囲外
矢崎川	範囲外
北浜川・二の沢川	1m以上3m未満
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	0箇所

●凡例

● 指定緊急避難場所	● 学校
● 指定避難所 (洪水・土砂時使用可)	● 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	7
地区名	花ノ木小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、ほぼ全域で震度6強となる。(下図参照)

ほぼ全域で液状化の危険度が極めて高く、地区内の指定避難所、緊急輸送道路に指定されている豊田一色線や花蔵寺花ノ木線等は液状化による被害を受ける可能性が高い。

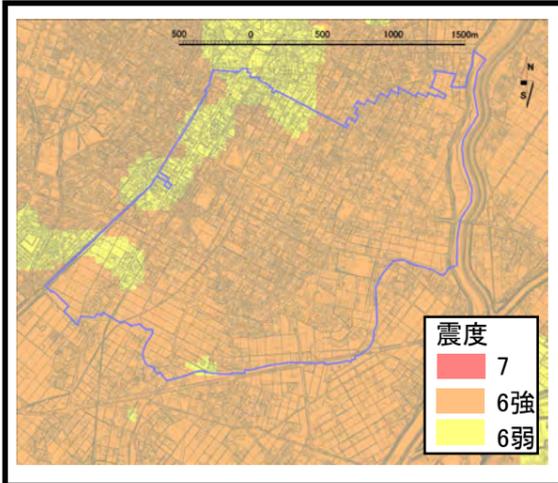
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数	1755 人
※津波による建物倒壊避難者も含む	

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

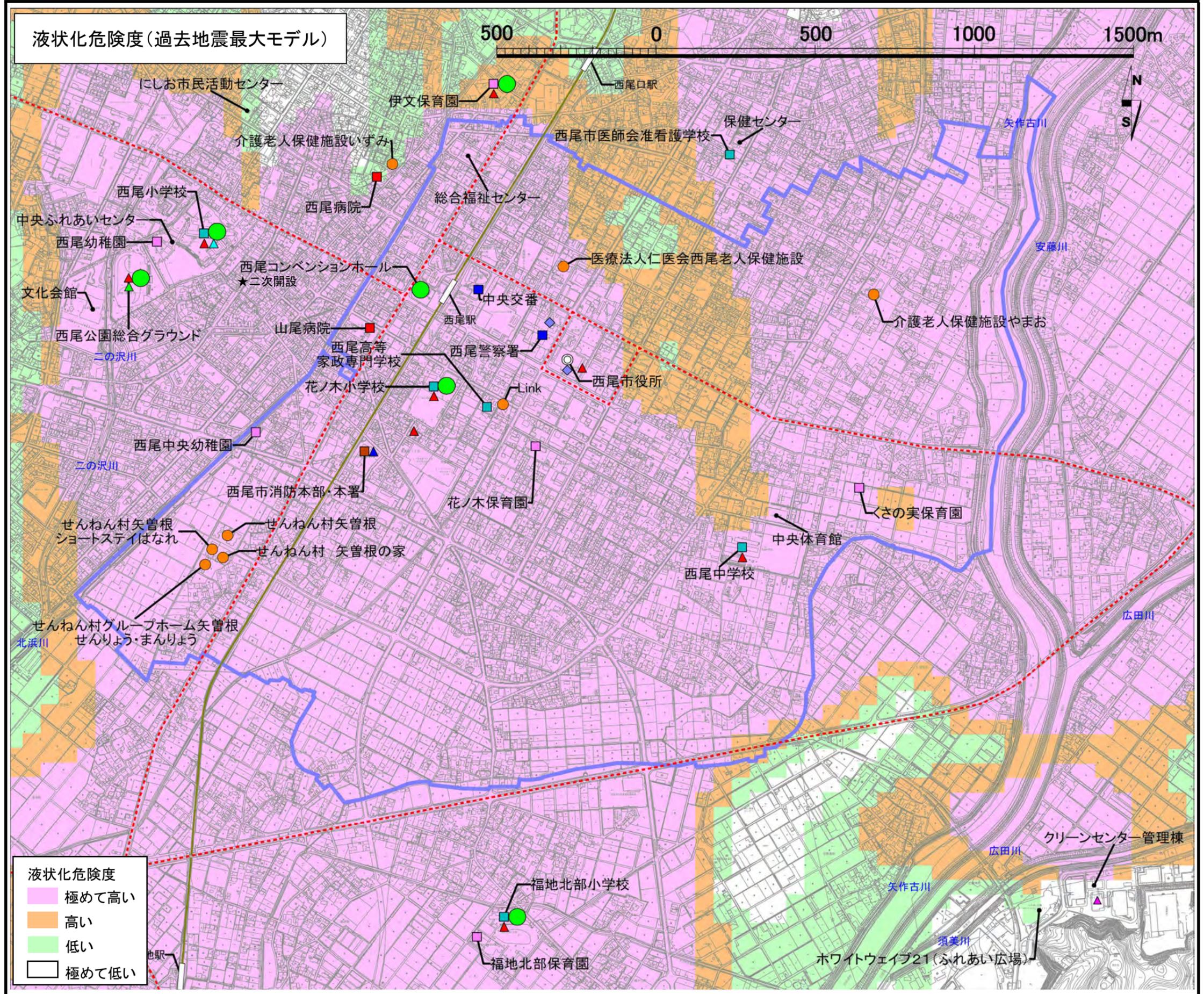
建物全壊数	333 棟
建物半壊数	813 棟
死者数	13 人
重傷者数	23 人

●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所 (地震時使用可)
- 福祉避難所
- ◎ 市役所・支所等
- 警察署等
- 消防署等
- 救急病院
- ◆ 水位観測所
- ◆ 雨量観測所
- 学校
- 幼稚園・保育園等
- ▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
- ▲ 水防倉庫
- ▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
- ▲ 防災活動拠点
- ▲ 衛生施設
- その他の施設
- 小学校区界
- 市町村界
- 鉄道
- 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	7
地区名	花ノ木小学校

●地区別津波被害の特性

地区南西部に0.1m以上0.5m未満の浸水想定区域があるが浸水範囲に家屋はない。ただし、北浜川では津波の遡上が懸念されるため、不用意に川に近づかないことが重要である。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	0人
避難所収容者数※1	7117人
避難者数	786人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 - km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画(令和5年4月修正)に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

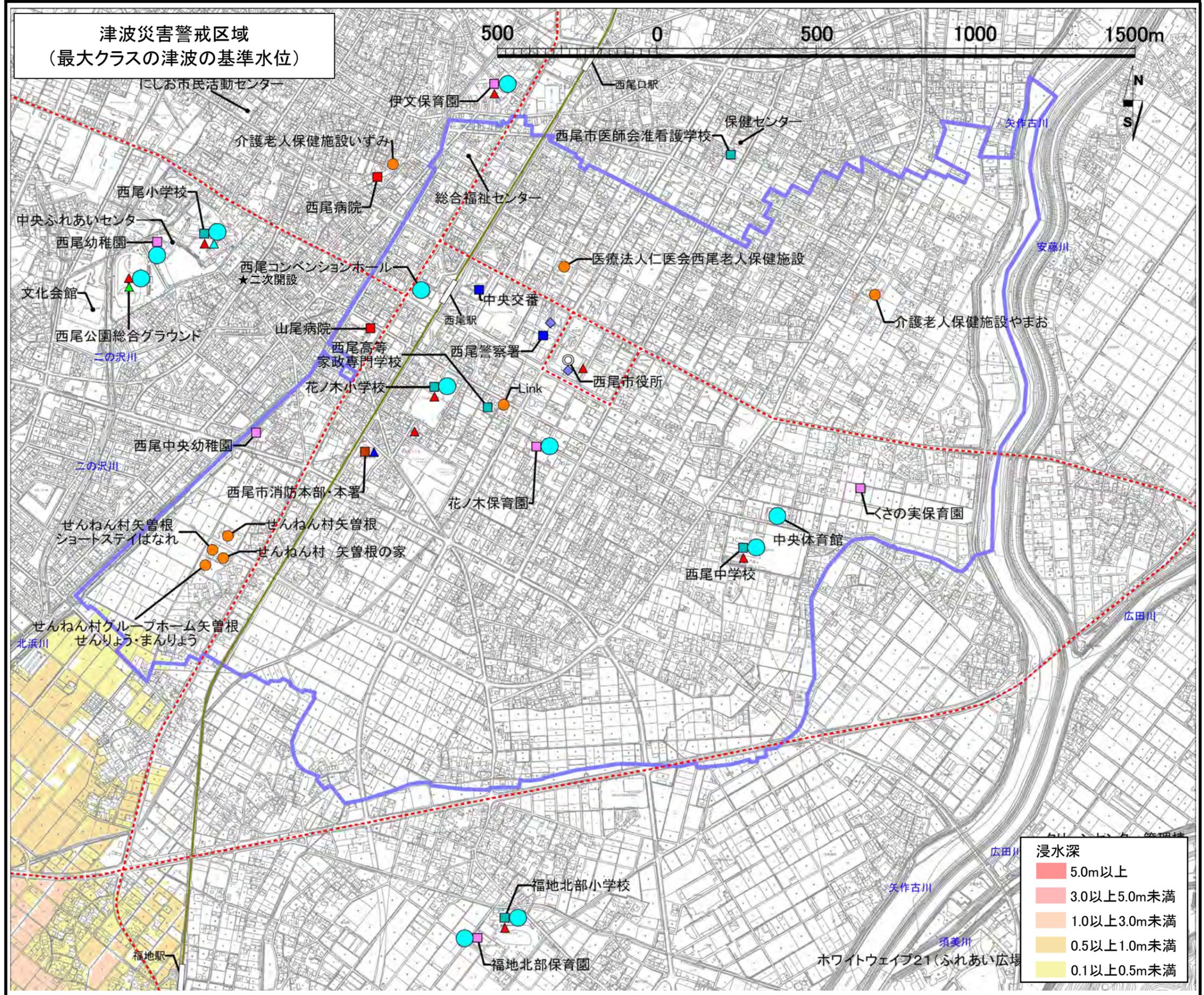
最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	0.1m以上0.5m未満
過去地震最大モデル(参考)	
最大津波浸水深	0.3m以上1m未満

●津波発生時の避難先

避難目標: 中央体育館、西尾中学校、花ノ木保育園、花ノ木小学校

●凡例

● 指定緊急避難場所	● 学校
● 指定避難所 (津波時使用可)	● 幼稚園・保育園等
● 津波一時待避所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
● 福祉避難所	▲ 水防倉庫
● 市役所・支所等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
● 警察署等	▲ 防災活動拠点
● 消防署等	▲ 衛生施設
● 救急病院	● その他の施設
◆ 水位観測所	
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	7
地区名	花ノ木小学校

●地区別高潮被害の特性

地区南部から中部にかけて、浸水が想定されており、指定避難所である花ノ木小学校の敷地内の一部や南西部にある4箇所の福祉避難所等が浸水想定区域に含まれている。また、市役所の周辺も浸水が想定されている。

●避難環境評価

避難所収容者数	13979 人
避難者数	8044 人
最長避難距離	約 1.5 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	3m以上5m未満
---------	----------

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所 (高潮時使用可)	学校
福祉避難所	幼稚園・保育園等
市役所・支所等	防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
警察署等	水防倉庫
消防署等	飲料水兼用耐震性貯水槽
救急病院	防災活動拠点
水位観測所	衛生施設
雨量観測所	その他の施設
小学校区界	市町村界
鉄道	緊急輸送道路

